

# 逗子市議会議員

# さぎさか ゆうじ 活動レポート vol. 57



## ■さぎさか ゆうじ(匂坂祐二) プロフィール■

1970年2月14日生まれ A型 55歳

略歴：沼間小卒業・逗子中卒業・私立横浜商工高等学校卒業（有）匂坂豊店入社  
 逗子市商工会青年部長・逗子葉山青年会議所理事長・逗子ロータリークラブ会長  
 沼間小PTA会長・逗子中PTA会長・市PTA連絡協議会会長・県PTA執行役員  
 逗子市消防団員・逗子ポイントカード事業協同組合副理事長・逗葉建設組合副組合長

家族構成：妻と長女 次女(大学生) 長男(高校生)  
 議会職歴：副議長・総務常任委員長・教育民生常任委員長・議会運営委員長  
 監査委員・予算特別委員長・決算特別委員長・基地対策特別委員長  
 現在 4期目 議長(令和6年4月11日就任) 所属会派:市政クラブ

## 令和7年第1回定例会報告

第1回定例会が2月19日～3月14日に行われました。今定例会では、令和7年度の一般会計予算及び3事業特別会計、下水道事業会計予算が審議されました。一般会計予算では、予算特別委員会で、東逗子駅前複合施設整備事業を減額する修正案が提出され、可決されました。その他の議案は、令和6年度の一般会計補正予算及び3事業特別会計、下水道事業会計補正予算について、市道の認定について、情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について、逗子市常勤特別職職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について、逗子市職員給与条例等の一部改正について、逗子市職員の退職手当に関する条例の一部改正について、逗子市下水道条例の一部改正について、逗子市営住宅条例の一部改正について、逗子市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について、すべての議案が可決されました。その他、陳情、意見書案が審議されました。また、今定例会では代表質問・質問が行われました。

※令和7年度の一般会計は、246億9,400万円で前年度に続き過去最大規模となりました。

## 一般会計の財源内訳

(単位：千円)

財源別	令和7年度		令和6年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減	伸率
市税	9,738,544	39.4%	9,200,536	40.0%	538,008	5.8%
国県支出金	5,835,634	23.7%	4,974,120	21.6%	861,514	17.3%
地方交付税	2,300,050	9.3%	2,353,000	10.3%	△52,950	
繰入金	1,576,285	6.4%	1,389,502	6.1%	186,783	13.4%
市債	1,767,800	7.2%	1,586,700	6.9%	181,700	11.4%
その他	3,475,687	14.0%	3,482,142	15.1%	298,196	
合計	24,694,000	100.0%	22,982,551	100.0%	1,711,449	7.4%

## 「選ばれるまちへ」令和7年度の重点施策

## 東逗子駅前複合施設整備事業～修正案が可決～

### 1. 子育てするなら逗子

- ・ (仮称)こどもの基本条例の制定に向けた検討
- ・ 子どもの居場所づくり事業  
体験学習施設スマイルを活用して、外出することが難しい子やその保護者への対応も含めた居場所づくり
- ・ 支援教育充実事業  
特別支援補助教員の配置、支援教室(小学校4校を拡充 小・中学校全校に配置)
- ・ コミュニティスクール運営事業  
西部学校運営協議会及びコミュニティ・スクール準備協議会(東部・中部)の開催

### 2. いくつになっても元気で安全なまち

- ・ 未病対策・健康増進を推進
- ・ 認知症施策推進計画を新たに策定の検討
- ・ 高齢者の外出支援・移動手段の確保の取組み  
(京浜急行バスのふれあいバスの購入助成)
- ・ 障がいのある人への外出支援

### 3. 地球環境を守り、安全なまち

- ・ カーボンニュートラル推進事業の推進
- ・ 防災備蓄物資の拡充及び避難所の機能強化
- ・ ごみ処理の広域化
- ・ 下水道終末処理場の施設再整備の検討
- ・ 蘆花記念公園内遊休施設の活用を検討

### 4. 住み心地の良いまち

- ・ 小坪漁港活用・活性化を促進事業
- ・ JR 東逗子駅前複合施設事業
- ・ 渚マリーナ閉鎖後の利活用方策の検討
- ・ 地域公共交通計画策定に向けた検討
- ・ 空き家対策(空き家の抑制及び流通促進)
- ・ 犯罪被害者等への支援

今定例会で、令和7年度一般会計予算の審議で、東逗子駅前複合施設整備事業の実施設等の予算(1億1,744万9千円)が提案されましたが、削減する修正案が提出され可決されました。(賛成9人、反対5人) 修正案の主な理由としては、物価高騰、資材の高騰等により総建設費が当初の見込みより大きく超えることが想定されることから、複合施設として機能を確保しつつ、事業費の圧縮を図るよう基本設計の見直しが必要とのこと。この判断を受けて、市として今後の事業の進め方等について検討することとなりました。

## 総合的病院の誘致 方針転換へ

令和7年度 施政方針で「総合的病院がなくても市民の皆様が安心して暮らせる地域医療」へ方針を転換したいとの市長の考えが示されました。総合的病院の誘致は、長きにわたる市民の悲願でありました。しかし、この間に社会は大きく変わり、少子高齢化はますます進み、医療関係従事者は不足しています。また、病床数の割り当てについても、配分の見込みは立っておりません。これらのことから、過去の断念の反省も踏まえ、市民、医師会等の医療関係者及び市が現状や課題等を共有し、総合的病院の誘致を含めた地域医療についての話し合いの場を設けることが重要と考え、令和5年度に公募市民と医療関係者等による「逗子の地域医療検討会」を設置し、2年間にわたり、検討してきました。今後については、まずは新たに作成する方針案について、市民の皆様の説明し、ご理解をいただいた上で、具体的な事業に取り組むを進めるようです。

皆様の声を聞かせて下さい。  
市政に対するご意見、ご要望をお待ちしています。

	御名前
	御住所
	連絡先

送り先FAX 046-871-3552 TEL 046-871-3526 e-mail: [sagisaka@plum.ocn.ne.jp](mailto:sagisaka@plum.ocn.ne.jp)

発行責任者: 匂坂祐二(さぎさかゆうじ) ポスティング ボランティアを募集しています。御協力お願い致します。